

らくらく!セットアップシート

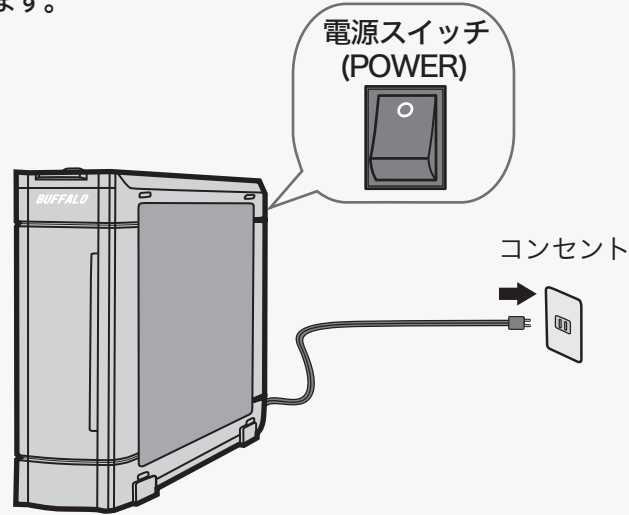
本紙は、本製品のセットアップ手順を説明しています。
付属品の確認や設置方法などは、別紙「はじめにお読みください」をご覧ください。



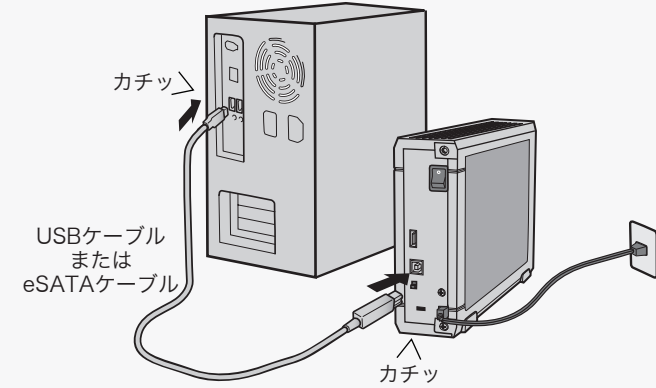
Step.1

パソコンに接続する

- 1 パソコンの電源をOFFにします。
- 2 本製品の電源ケーブルをコンセントに接続し、電源をONにします。



- 3 USBケーブルまたはeSATAケーブルをパソコンと本製品へ接続します。



パソコンの電源をONにしてWindowsを起動します。

チェック

コンピュータ(マイコンピュータ)に以下のアイコンが追加されましたか？

アイコンが追加されていない場合は、本製品の電源がONになっているか、USBケーブルまたはeSATAケーブルや電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください

Windows Vista の場合 Windows XP の場合 Windows 2000 の場合

BD または DVD



Step.2

ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする

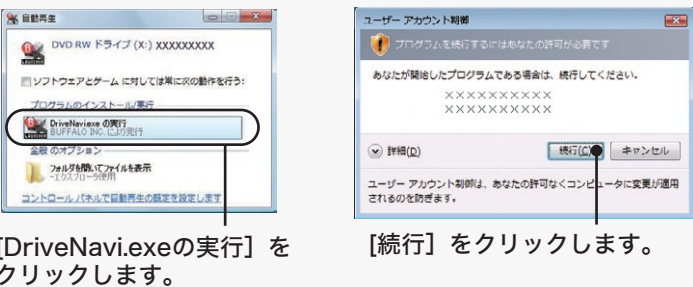
ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェア「CyberLink BD Solution」をインストールします。ディスクの再生や書き込みなどは、このソフトウェアを使用します。必ずインストールしてください。CyberLink BD Solutionの詳細は、裏面を参照してください。

- 1 ユーティリティCDを本製品に挿入します。
 <横置きの場合> <縦置きの場合>
 ラベル面 ラベル面
 イジェクトボタン イジェクトボタン
 ※ディスクホルダー2箇所の間にディスクをセットしてください。

注意

以下の画面が表示されたら？(Windows Vistaのみ)

ユーティリティCDをセットすると、以下の画面が表示されることがあります。その場合は、以下の画面をクリックしてください。



[DriveNavi.exeの実行] をクリックします。

[続行] をクリックします。



[かんたんスタート]をクリックします。

- 2 [CyberLink BD Solutionのインストール]をクリックします。

Step.1 パソコンに接続する

Step.2 ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする

Step.3 転送速度を最適化する(USB 接続のみ)

完了



Step.3

転送速度を最適化する(USB 接続のみ)

本製品の転送速度を最適化する「TurboUSB機能」を有効にし、本製品の性能が最大限発揮できるようにします。TurboUSB機能を有効にしないと、書き込み速度が制限されることがありますので、必ず有効にしてください。

- 1 ユーティリティCDを本製品にセットし直します。
 1 イジェクトボタンを押して、トレイを出します。
 2 CDを入れたまま、トレイを戻します。(イジェクトボタンを押します)
 ※Windows Vistaの場合、自動再生の画面が表示されたら [DriveNavi.exeの実行] をクリックしてください。また、「プログラムを執行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックします。

- 2 画面の指示に従って、TurboUSB設定ユーティリティをインストールします。
 [オプション]をクリックします。
 [TurboUSBを有効化します] をクリックします。

- 3
- 4 画面の指示に従って、TurboUSB設定ユーティリティをインストールします。

注意

インストール中に以下の画面が表示されたら？(Windows Vistaのみ)

TurboUSB設定ユーティリティのインストール中に「プログラムを執行するにはあなたの許可が必要です」と表示されることがあります。その場合は、[続行]をクリックしてインストールを続行してください。

[続行] をクリックします。

- 5 [スタート]ー[(すべての) プログラム]ー[BUFFALO]ー[TurboUSB for BD]ー[TurboUSB for XXXXX] を選択します (XXXXXは本製品の製品名です)。

画面で見るマニュアルの読み方

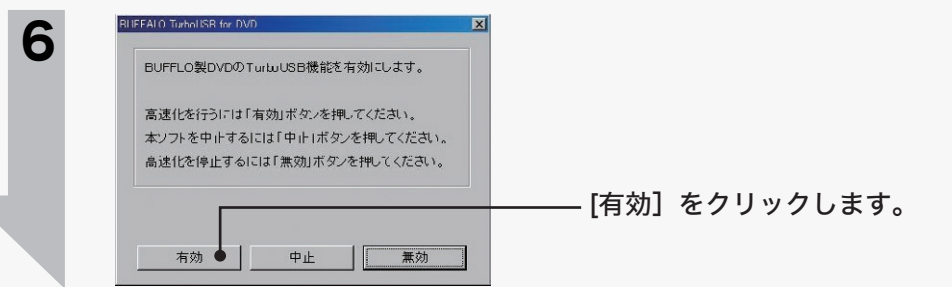
ユーティリティCDには、本製品のマニュアル (PDFファイル) が収録されています。必ずお読みください。画面で見るマニュアルは、以下の手順で表示できます。

- 1 ユーティリティCDを本製品にセットします。
 ※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[DriveNavi.exeの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを執行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。
 ※ドライブナビゲータが起動します。起動しないときは、ユーティリティCD内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックしてください。
- 2 [マニュアルを読む]をクリックします。
- 3 表示したいマニュアルを選択し、[開始]をクリックします。
 ※画面で見るマニュアル(PDFファイル)を読むには、AcrobatReaderまたはAdobe Readerがインストールされている必要があります。インストールされていない場合や、画面で見るマニュアルを正常に表示できない場合は、手順③の画面から「Adobe Readerのインストール」を選択してAdobe Readerをインストールしてください。
 ※Acrobat ReaderまたはAdobe Readerの使いかたは、ヘルプを参照してください。
 ※画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

Q&A(困ったときは)

ユーティリティCDには、本製品のQ&Aが収録されています。分からないことがあったときや、困ったときにご覧ください。Q&Aは以下の方法で表示できます。

- 1 ユーティリティCDを本製品にセットします。
 ※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[DriveNavi.exeの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを執行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。
 ※ドライブナビゲータが起動します。起動しないときは、ユーティリティCD内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックしてください。
- 2 [Q&A]をクリックします。
 ※「BD製品 Q&A」がパソコンにインストールされます。
- 3 パソコンのデスクトップにあるBUFFALO「BD製品 Q&A」をダブルクリックします。



[有効] をクリックします。

- 7 「TurboUSB機能を有効にします。XXXXXをPCに接続してください」(XXXXXは本製品の製品名)と表示されたら、本製品がパソコンに接続されていることを確認して[次へ]をクリックします。

注意

「対象となるデバイスが接続されていません」や「TurboUSB機能を有効化できませんでした」と表示されたときは？

付属ソフトウェアのインストール後に再起動していないか、本製品が正しく接続されていない可能性があります。[OK]をクリックして画面を閉じた後、パソコンを再起動してください。パソコンの再起動後、本製品が正しく接続されているか確認し、再度手順5から行ってください。

- 8 「TurboUSB機能を有効にしました。PCを再起動します。」と表示されたら、[再起動]をクリックします。

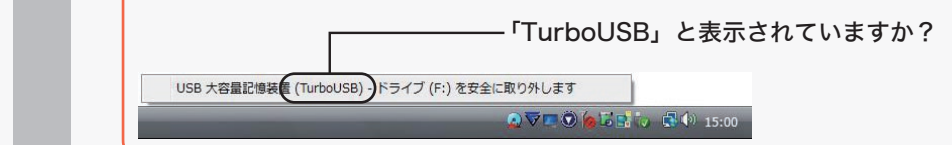
メモ

TurboUSB機能の設定を変更する場合や、設定の確認を行う場合は、裏面の「TurboUSBについて」を参照してください。

チェック

タスクトレイのアイコン()をクリックしたときに、表示されるメニューに「TurboUSB」の文字が入っていますか？

表示されていない場合は、TurboUSBが有効になっていません。TurboUSBが有効になっていないと、書き込み速度が制限されることがあります。Step.3の手順を再度行って有効にしてください。



「TurboUSB」と表示されていますか？

以上で完了です。

ディスクの再生や書き込み、映像の編集などには、CyberLink BD Solutionを使用します。裏面へ進み、「CyberLink BD Solution」をご参照ください。

お問い合わせの前にご確認ください

付属ソフトウェアについてのご質問は、各ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
 ※ 株式会社バッファローでは、ソフトウェアのお問い合わせを承っておりません。あらかじめご了承ください。

付属ソフトウェアに関するお問い合わせについて

- 【お問い合わせの内容の例】
- ソフトウェアの使い方が分からない (書き込みかた、再生のしかた、オーサリング方法、設定方法)
 - ソフトウェアのインストールができない。起動しない。正常に動作しない。
 - ソフトウェアのヘルプやマニュアルの手順で使用できない。
 - メディアの書き込み時、読み出し時にエラーメッセージ(競合など)が表示される。
 - ソフトウェアの仕様を知りたい。

各ソフトウェアのヘルプやマニュアル、ホームページ(Q&A)をよく読み、再度設定または手順を確認してください。それでも解決しないときは、裏面に記載の各ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

ドライブ本体に関するお問い合わせについて

- 【お問い合わせの内容の例】
- ドライブナビゲータが正しく動作しない(ドライブナビゲータからのインストールができない)。
 - ドライブ本体がパソコンに認識されない(マイコンピュータにドライブのアイコンが追加されない)。

付属のマニュアル(「はじめにお読みください」または「ユーザーズマニュアル」など)をよく読み、再度設定または手順を確認してください。それでも解決しないときは、別紙「はじめにお読みください」に記載の株式会社バッファローサポートセンターにお問い合わせください。

CyberLink BD Solution

本紙では、CyberLink BD Solutionに収録されたソフトウェアの概要をご案内します。使いかたは、各ソフトウェアのマニュアルやヘルプをご参照ください。

重要

Blu-ray メディアの映像編集 / 鑑賞をするには、パソコンの OS や CPU など制限があります。詳しくは、仕様をご確認ください。仕様は、「画面で見るマニュアルの読み方」の手順で表示できます。


起動方法

以下の手順で起動してください。


注意


- 画面は、お使いのOSによって異なります。
- 初めて起動する場合など、サイバリンク社のユーザー登録画面が表示されることがあります。そのときは、画面に従ってユーザー登録してください。

1 デスクトップの  アイコンをダブルクリックします。

2  アイコンをクリックすると、起動するソフトウェアを選択できます。

※画面上のアイコンからジャンルを選んでソフトウェアを起動することもできます。

* お気に入りのメニューは、ご自分で設定できます。詳しくは、画面右上の  をクリックし、ヘルプを参照してください。

3  アイコンをクリックすると、起動するソフトウェアを選択します。

※ソフトウェアの概要は、右にある「ソフトウェアの概要」を参照してください。

ソフトウェアが起動します。以降は、ソフトウェアのヘルプやマニュアルを参照して操作を行ってください。ソフトウェアのヘルプやマニュアルの表示方法は、下の「使いかた（マニュアルやヘルプの表示方法）」を参照してください。


使いかた(マニュアルやヘルプの表示方法)

画面の [?] または [ヘルプ] をクリックするか、[スタート] - [(すべての) プログラム] - [CyberLink BD Solution] - [(ソフトウェア名)] にあるヘルプやマニュアルを参照してください。

■ソフトの画面から表示させる場合

画面の [?] または [ヘルプ] をクリックします。

《ソフトウェア選択画面の場合》

 をクリックすると、ヘルプが表示されます。

■[スタート]メニューから表示させる場合

[スタート] - [(すべての) プログラム] - [CyberLink BD Solution] - [(ソフトウェア名)] にあるヘルプやマニュアルを選択します。

CyberLink BD Solutionのご質問、お問い合わせ先

お問い合わせ先	サイバリンク株式会社
電話	0570-080-110(一般電話) 03-5977-7530 (PHS、一部IP電話など)
受付時間	10:00～13:00 14:00～17:00 (土日祝日、サイバリンク社休業日を除く)
インターネット	http://jp.cyberlink.com/support

※株式会社バッファローでは、CyberLink BD Solutionに関するお問合せは承っておりません。あらかじめご了承ください。
※ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。

ソフトウェアの概要

CyberLink BD Solution は、ディスクの再生、ディスクへの書き込み、映像編集など各用途に適したソフトウェアを収録したソフトウェアパッケージです。ここでは、収録されたソフトウェアの概要を説明します。

注意

- CPRM保護されたディスクの再生、編集をするにはインターネット接続による認証が必要です。
- 「1回だけ録画可能(コピーワンス)」データを録画した、または「ダビング10」でムーブしたCPRM対応メディアの再生をデジタル出力(DVI/HDMI)するには、HDCP対応VGAカードとHDCP対応モニタが必要です。

映像(映画など)ディスクの再生や、DVDレコーダなどで録画したディスクを再生するには

<PowerDVD(Windows Vista/XP のみ) (アップスケーリング対応)>

映像ディスクの再生ソフトウェアです。Blu-rayメディアの映像コンテンツやDVD-Video、市販のDVDレコーダで録画したディスクの再生などを再生することができます。また、BD/DVDレコーダーで録画されたAVCREC形式のディスクの再生や、インターネットを使用してBDディスク(BD-Live付)のコンテンツにアクセスできるサービス「BD-Live (Blu-ray Disc Profile 2.0)」 、Intel、NVIDIA、ATIの各グラフィックカードに最適化して低いCPU使用率でストレスのない映像を楽しむことができる「グラフィックボードの再生支援機能(ハードウェアアクセラレーション)」に対応しています。


BD-Live (Blu-ray Disc Profile 2.0)について

本製品は、BD-Liveに対応しています。BD-Liveとは、Blu-rayディスクの新しい機能で、インターネットを使用してBDディスク(BD-Live付)のコンテンツにアクセスできるサービスです。BD-Live対応ディスクで、多様な最新のコンテンツ(最新の予告編、BD-Liveだけの特典やイベントなど)のダウンロードや、画期的なインタラクティブ機能を使ったコンテンツを鑑賞できます。使用方法是、BD-Live対応のディスクをご覧ください。

パスワード保護(暗号化)したディスクの作成や、音楽CDの作成、ディスクをコピーするには

<Power2Go>

データディスクや音楽CDなどを作成するソフトウェアです。作成するディスクを暗号化する機能も備えています。暗号化されたデータの読み出しにはパスワードが必要となるため、万が一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。

 本製品を選択してお使いください。

映像をディスクに保存する(オリジナル映像ディスクの作成)、DVDレコーダで録画した映像を編集するには

<PowerProducer(Windows Vista/XP のみ)>

高画質のハイビジョンデジタルビデオカメラで撮影したHD映像をキャプチャしたり、市販のBlu-rayプレーヤーで再生可能なBlu-rayディスク (BD-RE形式やBDMV形式) の作成や、DVD-Videoなどの映像ディスクの作成ができるソフトウェアです。AVCHD形式のハイビジョンDVDディスク作成も可能です。

映像のキャプチャや編集をしたり、PSP®プレイステーション・ポータブル®やiPodで再生できる映像を作成するには

<PowerDirector(Windows Vista/XP のみ)>

動画編集を行うソフトウェアです。PSP®やiPodで再生可能なMPEG4ファイルの作成も可能です。

※PSP®「プレイステーション・ポータブル」は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

※本製品は、株式会社バッファローのオリジナル製品であり、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントのライセンス商品ではありません。

※PSP®のシステムソフトウェアは、随時提供するバージョンアップによって様々な機能追加やセキュリティの強化を行っております。お客様がご持ちのPSP®のバージョンをご確認のうえ、常に最新版にアップデートしてご利用ください。PSP®のシステムソフトウェアの情報やアップデート方法については株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商品情報ページ(www.jp.playstation.com/psp/)をご覧ください。

※iPodは、米国ならびにその他の国において登録されている米国アップルコンピュータ社の商標です。

パソコンのデータを自動的にバックアップするには

<PowerBackup>

データのバックアップソフトウェアです。起動ドライブの環境をバックアップすることもできます。バックアップするデータをBDやDVD、CDに保存したいときにお使いください。

デジカメで撮影した写真をスライドショーや動画データにするには

<Medi@Show>

スライドショーを作成するソフトウェアです。トランジション、タイトル効果、BGMの追加など多くの機能を使用することができます。

パソコンのデータをディスクに保存するには

<InstantBurn>

ハードディスクやUSBフラッシュメモリのようにファイル単位でデータを書き込むことができるソフトウェアです。

DVDを高画質(フルハイビジョン)で再生するには? ~アップスケーリング機能(PowerDVD)~

この機能は、本製品の動作環境に加え、Intel Core2 Duo 1.5GHz以上、AMD Turion 64×2 1.8GHz以上のCPU推奨です。

本製品には、DVDの映像を高画質で再生するアップスケーリング機能が搭載されています。アップスケーリング機能とは、DVDに記録されているSD画像(480P)をフルハイビジョンのHD画像(1080P)に変換する機能です。DVD映像をBlu-ray映像に迫る高画質で鑑賞することができます。初期設定では、アップスケーリング機能は無効になっていますので、以下の手順で有効にしてください。

注意

DVDの再生中は、設定を変更できませんので停止させてから、設定を行ってください。

1 [スタート] - [(すべての) プログラム] - [CyberLink BD Solution] - [PowerDVD] - [PowerDVD]を選択します。

2  ボタンをクリックします。

3 [ビデオ]タブをクリックします。

①[ハードウェア加速を可能にする]のチェックを外します。(*)

②[True Theater HD(High Definition)を有効にする]にチェックします。

③[OK]をクリックします。

*アップスケーリング機能は、DVD再生時のみ有効です。Blu-rayを再生するときは、「Blu-rayを再生するときはチェックを付ける」にチェックを付けてください。

※この画面で以下の設定もできます。

- ・再生画面を滑らかにしたい (アップサンプリング機能) : [TrueTheater Motionを有効にする]にチェックします。(フレームレートを24fps→60fpsにします)
- ・コントラストや色を自動的に最適な環境に調節する (コントラストと色の最適調整機能) : [TrueTheater Lighting (CyberLink Eagle Vision-2) を有効にする]にチェックします。

以上で、設定完了です。




パソコンからの取り外し

本製品をパソコンから取り外すときは、以下の手順で取り外してください。


注意


- 本製品をパソコンから取り外すときは、本製品にセットしてあるメディアを必ず取り出してください。メディアをセットしたまま、本製品を動かすと、メディアや本製品が破損する恐れがあります。
- パソコンの電源がOFFの場合は、そのまま取り外せます。
- ケーブルを抜くときは、コネクタ部分を持って抜いてください。ケーブル部分を引っ張るとケーブル内で断線する恐れがあります。

■USB接続の場合

1 タスクトレイのアイコン (、、 のいずれか) をクリックします。

2 表示されたメニューをクリックします。

 クリックします

3 取り外しできる旨のメッセージが表示されたら、 または[OK]クリックして取り外します。

以上で取り外しは完了です。

■eSATA接続の場合

パソコンの電源をOFFにした後、本製品の電源をOFFにして取り外してください。

使用時の注意

以下の注意を必ずお守りください。

注意 あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

●本製品を長時間使用した場合は、一旦パソコンから取り外した後、数分経ってからお使いください。本製品を長時間使用した後、そのまま書き込みなどを行うと、正常に動作しないことがあります。

●カートリッジ付のDVD-RAMディスクを使用する場合は、カートリッジからディスクを取り出して本製品にセットしてください。カートリッジ付のDVD-RAMディスクは、そのまま使用できません。


●本製品は、平らで安定した場所に設置してください。本製品を使用中に転落させた場合や、ケーブルが外れた場合、データを破損・消失する恐れがあります。また、メディアや本製品が破損・故障する恐れもあります。


●一部のウイルス対策ソフトウェアをお使いの場合、本製品の動作が不安定になることがあります。


●本製品の接続は、製品付属のUSBケーブルまたはeSATAケーブルをお使いください。付属品以外を使用すると、発煙、発火の恐れや、本製品やパソコンが故障する恐れがあります。


デスクトップのアイコンについて

CyberLink BD Solutionをインストールすると、デスクトップに以下のアイコンが表示されます。このアイコンから、データディスクの作成、音楽ディスクの作成、ムービーディスクの作成、ディスクのコピーが行えます。詳しくは、Power2Goのヘルプを参照してください。

 データディスク作成用のアイコンです。ここにデータをドラッグし、アイコン左の「REC」をクリックすると、データディスクを作成できます。

 音楽ディスク作成用のアイコンです。ここに音楽データをドラッグし、アイコン左の「REC」をクリックすると、音楽ディスクを作成できます。

 映像ディスク作成用のアイコンです。ここに映像データをドラッグし、アイコン左の「REC」をクリックすると、映像ディスクを作成できます。

 ディスクコピー用のアイコンです。このアイコンをダブルクリックすると、ディスクコピーのメニューが表示されます。

※「REC」をクリックするとパソコン内蔵ドライブのトレイが出てくるときは？
書き込み用ドライブにパソコン内蔵のドライブが設定されています。上のアイコンを右クリックして、ドライブを変更してください。上のアイコンは、Eドライブが設定されている場合の表示です。

TurboUSBについて(USB接続のみ)

本製品には、転送速度を高速化する「TurboUSB」機能があります。ここでは、TurboUSB機能の注意や設定の変更方法、設定の確認方法を説明します。

■注意

●USB2.0接続のみ対応です。USB1.1には対応しておりません。




●付属のユーティリティCDに収録されているTurboUSBは、本製品専用です。他の製品は、有効になりません。また、他の製品に付属のTurboUSBで本製品の転送速度を高速化することはできません。


■設定の変更方法

[スタート] - [(すべての) プログラム] - [BUFFALO] - [TurboUSB for BD] - [TurboUSB for (本製品の製品名)] を実行すると、有効/無効を切り替えられます。設定を変更した場合、OSの再起動が必要となります。

※[スタート]メニューでTurboUSBが表示されない場合は、表面のStep.3の手順で、TurboUSBを有効にしてください。

■設定の確認方法

タスクトレイのアイコン (、、) をクリックします。表示されたメニューに「TurboUSB」文字が入っていれば、有効になっています。

 クリックします

※画面は、お使いのOSによって異なります。

■TurboUSB機能が不要となったら

TurboUSB機能が不要になった場合は、[スタート] - [(すべての) プログラム] - [BUFFALO] - [TurboUSB for BD] - [アンインストール] でアンインストールできます。

※本製品のTurboUSBをアンインストールすると、本製品以外の製品のTurboUSB機能もアンインストールされます。本製品のTurboUSB機能を停止させたい場合は、アンインストールせず無効に設定することをお勧めします。

<別紙「はじめにお読みください」も必ずお読みください>

「はじめにお読みください」には、パッケージ内容や各部の名称、本製品の設置方法が記載されています。本紙とあわせて必ずお読みください。